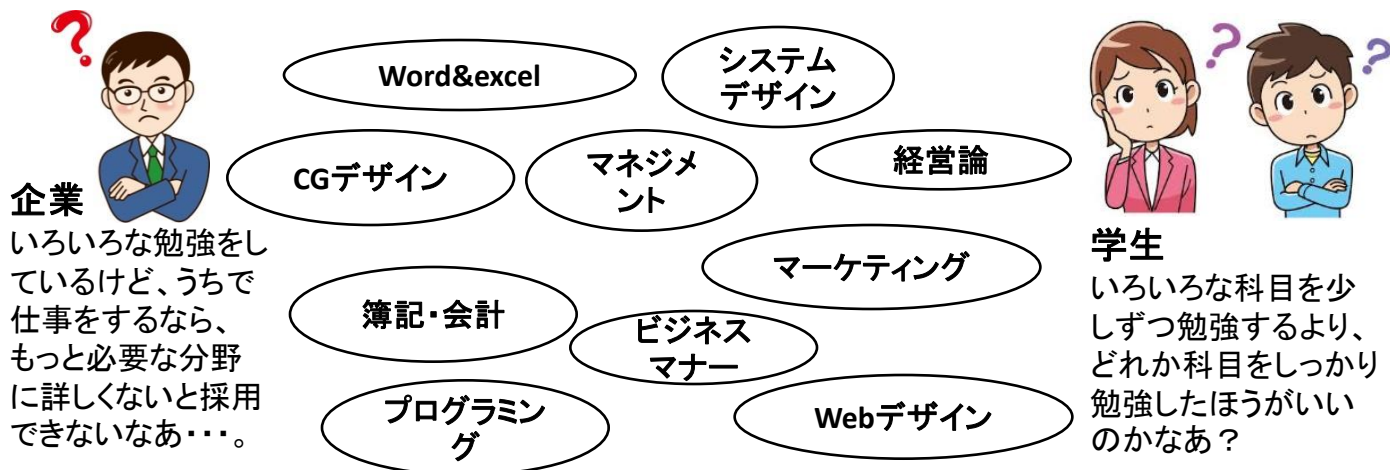


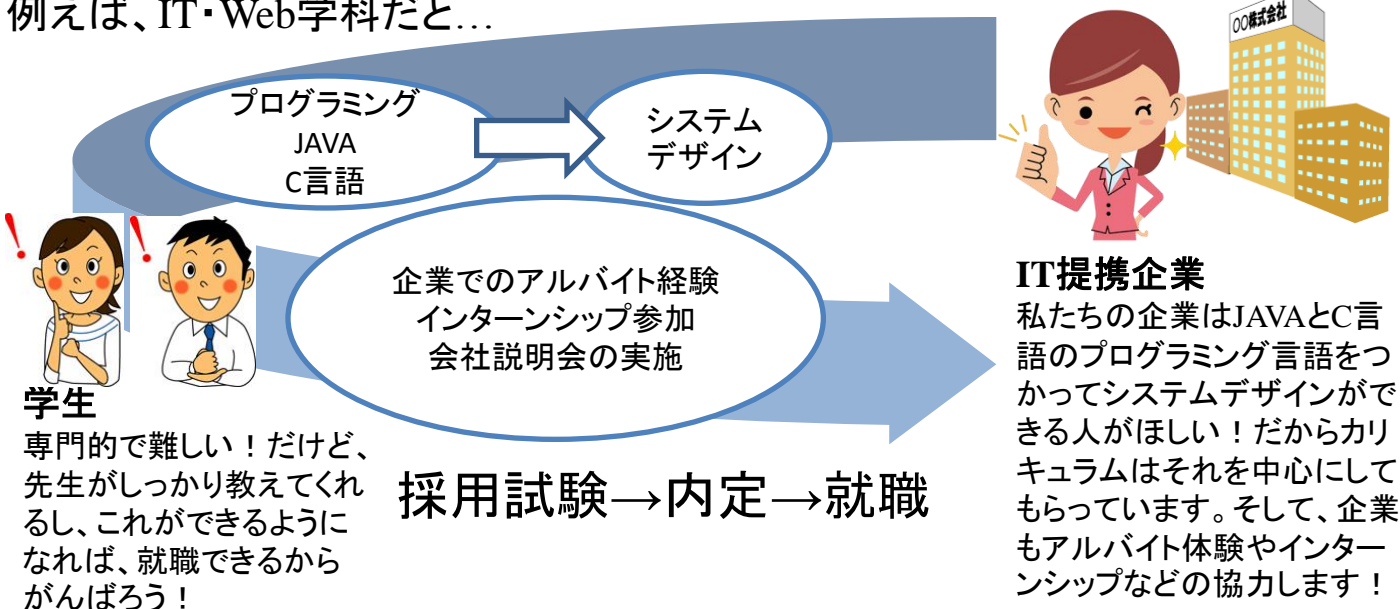
カリキュラム・就職スキームについて

- ①外国人が就職するためには技術・知識が必要です。しかし、それは企業・業種によって違います。だから業務に必要な技術や知識をはっきりさせて、しっかり勉強しなければ就職はできません。
- ②中央情報専門学校は企業と提携し、業務に必要な技術・知識をはっきりさせて勉強します。



- ③中央情報専門学校では提携企業と相談し、業務に必要な技術や知識を中心にカリキュラムをつくります。就職するための技術と知識を無駄無く、ピンポイントで勉強することで、2年間という短期間で就職できる人材になります。
- ④そして提携企業の採用試験を受け、合格すれば内定・就職となります。

例えば、IT・Web学科だと…



- ⑤もちろん、提携企業以外の企業への就職活動もどんどん紹介します！



学生一人一人のニーズに合う企業を開拓・紹介していくマッチング方式で就職活動をフォローします。中央情報専門学校の就職活動は学生・学校・企業が一体となって就職活動をします。

体験授業コンセプトについて

企業は入社してすぐに仕事できる技術・知識をもった人材を求めています。だから、中央情報専門学校は企業と提携し、必要な技術・知識を中心にカリキュラムを作っています。しかし、企業が求めるレベルはとても高く、そのレベルに達するためには、当校の授業を理解し、技術を身につけるための適性が必要です。そのため、入学試験の前に体験授業でその適性を学科の先生が確認します。体験授業は授業内容や就職活動などの学校説明もしますが、同時に一回目の入試です。

体験授業予約



体験授業には必ず予約が必要です。
電話での予約はできません。WEBサイトから参加の申し込みをしてください。

URL: <http://www.ccmc.ac.jp/> または、



中央情報専門学校

体験授業



「中央情報専門学校の入学試験を受けたい！」
「学校の説明を聞きたい」という学生は、まずは、体験授業＆ガイダンスに参加してください。授業内容が自分に合うか？就職する会社は自分のやりたい仕事か？しっかり考えて確認しましょう！

- ・体験授業では先生があなたに適性があるかを確認します。
- IT・Web学科⇒プログラミングの適性があるか？
- ビジネスデザイン学科⇒接客の適性があるか？
- ・就職活動の時はたくさんの書類を書きます。書類がきれいに、丁寧に書けるかどうかの確認も行います。

「適性チェック」「日本語チェック」がOKの人は出願・受験ができます。

出願



【出願】

募集要項に書いてある必要書類をそろえて、出願し、入学試験を受けます。

入試



【入試】

「筆記試験」と「面接」を受けます。
※合格のためには、「筆記試験」の日本語問題で、100点中、40点が必要です。
レベルはN3(80点)+N2(20点)

